

第3次 基本計画 概要版

第3次基本計画について

豊田市シルバー人材センターの現状と課題、計画の方向性

取り組みⅠ より多くの人が入会し、仕事に就く

取り組みⅡ 仕事を増やし、長く・やりがいを持って

取り組みⅢ 安全で信頼される組織をめざして



公益社団法人 豊田市シルバー人材センター

平成31年3月

公益社団法人 豊田市シルバー人材センター

〒471-0027 愛知県豊田市喜多町6丁目61番地1
豊田市福祉就業センターふれあいの家内

TEL 0565-31-1007 FAX 0565-34-3238

E-mail toyota@sjc.ne.jp

- 足助支所 豊田市足助町久井戸76番地1 TEL 0565-62-2166 FAX 0565-62-2020
- 稲武支所 豊田市稲武町竹ノ下4番地2 TEL 0565-82-3000 FAX 0565-82-3340
- 藤岡支所 豊田市藤岡飯野町田中245番地 TEL 0565-76-2949 FAX 0565-82-2030
- 下山支所 豊田市大沼町船橋36番地2 TEL 0565-91-1221 FAX 0565-82-1222
- 小原支所 豊田市小原町上平441番地1 TEL 0565-66-0220 FAX 0565-65-3800

第3次基本計画について

第3次基本計画って？

当センターの目標とそれを達成するための取り組みを定めたもので、2019年度から2024年度の6年間で計画期間にしています。
ちなみに数値目標は右の表です。



なぜ作ったの？

少子化や高齢化が進む中、国は、高齢者が今まで以上に社会で活躍してほしいと考えており、シルバー人材センターもこれに応えていくことが求められているからです。
また、当センターの「第2次長期計画・実施計画」が平成30年度で終了したことも理由です。



どうやって計画を実行していくの？

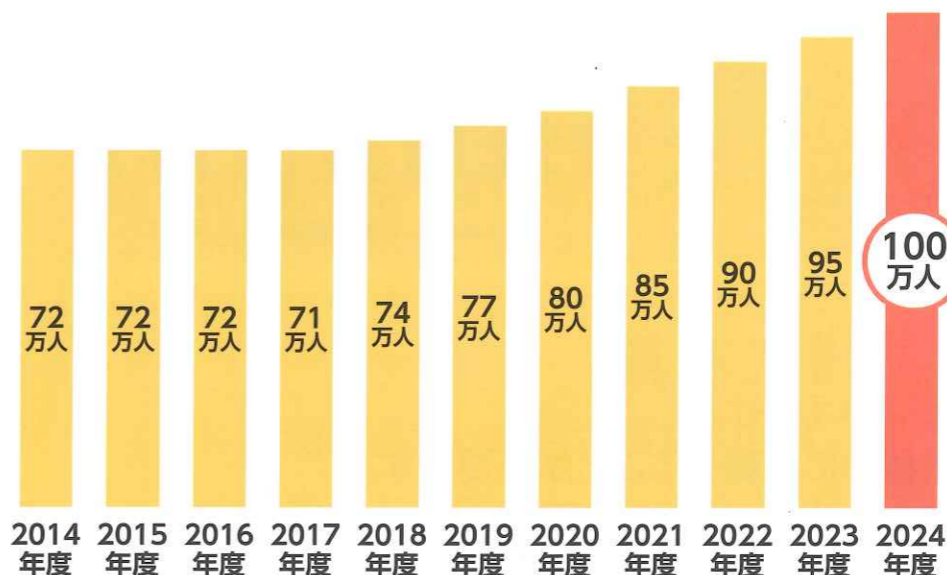
シルバー人材センターは会員組織です。理事会や各委員会、地域班や職群班など、会員の皆さんとともに考え、進めていきますのでご協力をお願いします。



豊田市シルバー人材センターの目標指標

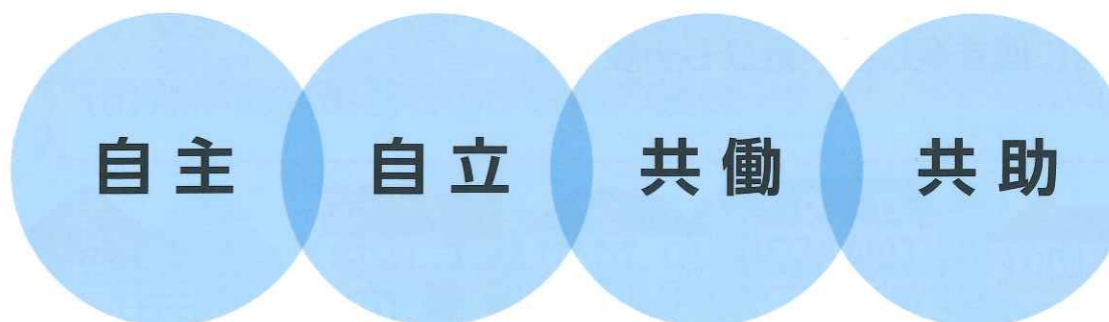
	2017年度		2024年度
① 会員数	2,197人	→	3,083人
② 受注件数	8,184件	→	10,000件以上
③ 就業率	89.3%	→	90.0%以上
④ 就業延人員	209,909人	→	222,000人以上
⑤ 契約額	817百万円	→	954百万円以上
⑥ 会員満足度	42.8%	→	70.0%以上
⑦ お客様満足度	64.5%	→	80.0%以上
⑧ 傷害(重篤)事故	1件 <small>※2018年度の事故を掲載</small>	→	0件
⑨ 賠償事故	15件	→	0件

全国シルバー人材センター事業協会 第2次会員100万人達成計画



全国シルバー人材センター事業協会では、2024年度には全国の会員数を100万人にするとしています。

基本理念

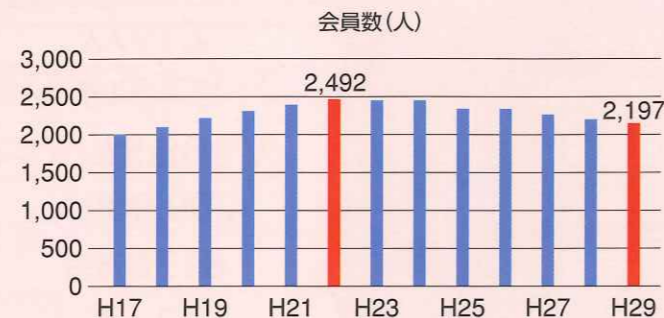


豊田市シルバー人材センターの現状

現状と課題

◎会員拡大

平成22年の2,492人をピークに年々減少しています。□コミや広報活動などで入会促進することが必要です。

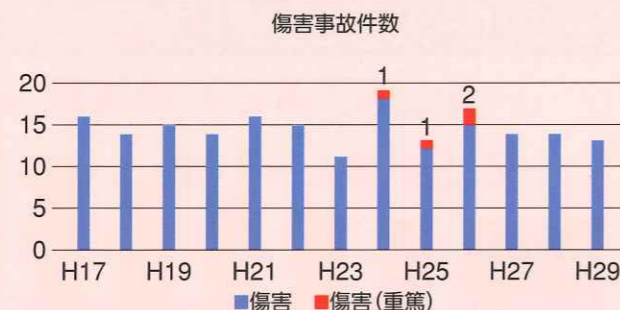


◎就業機会拡大

依頼される仕事と就きたい仕事がマッチしていません。会員の希望と適性に合う仕事の開拓、丁寧な相談体制が必要です。

◎安全就業

過去10年に重篤事故が5件も発生しています。二度と事故を起こさない人的・物的取り組みが必要です。



◎広報

センターのPRが十分とはいえません。様々な手段で市民に積極的に広報することが必要です。

◎会員相互の交流の機会

現在では、一部有志によるクラブ活動以外、交流や楽しみの機会がありません。センターに属す楽しみや喜びも必要です。

と課題、計画の方向性

目指す姿

地域社会とのつながりを大切にし、健康で意欲のある高齢者が就労できる環境を実現する

経営理念

1. 生涯活躍社会への寄与

何歳になっても健康で意欲がある限り働ける環境をつくり、生涯活躍社会の実現に寄与します。

2. 地域社会への寄与

地域の課題解決や市民・企業のニーズに対応し、就業を通じて地域の要請に応えます。

3. 地域・市民から信頼される組織づくり

法令遵守、安全就業を基本に誠実に仕事を行い、地域・市民から信頼されるシルバー人材センターとなります。

基本方針

(1) 運営の基盤となる会員数の拡大

(2) 会員のニーズに合った仕事の紹介・魅力の提供

(3) 多様な就業機会の確保

(4) 就業者の確保と確かな仕事

(5) 安全就業の推進・自主的な運営体制の強化

(6) 効率的な運営と専任職員の確保



取り組み① より多くの人が入会し、

会員になる

会員募集活動を強化する

入会しやすい環境を作る

女性会員を増やす

仕事につく

相談機能を強化する

退会会員を減らす

働く意欲を高める

喜び
楽しみ

会員の健康増進を図る

会員同士の交流を推奨する

功績を称える



仕事に就く

主な取り組み事業

- 地域や企業に出向いた入会説明会
- 会員による口コミ（紹介カード活用）
- 初年度会費負担軽減策の継続
- 女性向け入会説明会の開催や女性委員会の創設



主な取り組み事業

- 相談窓口の設置
- 未就業者や退会希望者への丁寧な相談
- 新たな仕事へのチャレンジ講座の開催



主な取り組み事業

- 健康教室等の開催
- 交流サロンやクラブ活動の推奨
- 表彰基準の改正



取り組み① 仕事を増やし、長く・や

仕事を
増やす

新しい仕事を見つける

派遣事業を拡大する

地域の要請に応える

良い仕事
を長く

従事者を確保する、増やす

仕事の質を高める

働きやすい環境をつくる

やりがい

独自事業を進める

りがいを持って

主な取り組み事業

- 企業等への訪問活動等
- 派遣事業の就業時間拡大
- 家事援助や子育てサービスの推進
- 空き家対策事業への取り組み



主な取り組み事業

- 除草・剪定等の屋外作業の後継者育成
- マナー講習や技能アップ講習の積極開催
- より緩やかな働き方の推進



主な取り組み事業

- 独自事業の推進



取り組み③ 安全で信頼される組織

安全第一 自主運営

安全第一

会員による自主運営を進める

財政基盤を強化する

社会貢献を進める

広報

様々な広報活動を展開する

センターへの理解を進める

事務局 機能

職員体制を強化する

事務を効率化する

本計画の進捗を管理する

をめざして

主な取り組み事業

- 受注基準や作業基準の見直し
- 交通安全の啓発
- 理事・班長等の研修
- 委員会の再編や新設
- 地域活動の推進



主な取り組み事業

- チラシやポスター、インターネット等の活用
- 賛助会員の獲得
- 情報発信拠点の設置

主な取り組み事業

- 職員研修の充実
- 専任職員の配置
- 事務のIT化の研究
- 本計画の定期的な進捗評価

